

**全建女に関する具体的なご要望や、取り上げてほしいテーマなど
ありましたらお教えてください(146件の回答)**

- WEB開催は、参加者のハードルを下げたと思う。もっとPRしてよいと思う。
- 特にありません。今回のウェビナーは大変参考になりました。ありがとうございました。
- 既存建築のストック再生と活用の、木造以外建物の取り組み。
建築物の長寿命化についての取り組み。
- 初めてのWEB開催のご準備本当にお疲れ様でした。
- 隔年で各地域で開催しておりますが、福岡県の前が高知県です。そろそろ、東北での開催が期待されます。それぞれの地域での建築関連でご活躍の方が講師として基調講演をしていただいておりますので、ぜひ、それを踏襲いただけたらと思います。
- 運営に携わられたみなさまありがとうございました。コロナがいつ収束するかは分かりませんが、今後は現地参加、WEB参加両方の良さを活かした運営ができるとよりたくさんの方にご参加いただけるのではないかと思います。
今回、参加費が各県事務局まとめ払いということになっていましたが、集金方法が難しく苦慮しました。WEBイベント用のチケットを利用するなど方法としてはあるのかなと思った次第です。
- 今回初めてのオンラインでしたが参加しやすかった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。またコメンテーターとして何度も分科会のリハーサルや打ち合わせを重ねたことで、他県の方と交流できた気がします。一方でやはり直接お目にかかってお話ししたい気持ちも高まりました。本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。
- 大変な状況の中、素晴らしい協議会を開催していただきありがとうございました。
皆様お疲れ様でした。
今年は仕方ありませんでしたが、次年度以降への要望を記入します。
やはり、分科会では活動報告を受けて、参加者での対話の時間があると嬉しいです。
同じテーマで、違う地域の方と会話できることが全建女参加の楽しみです。時間配分を再考していただけるとありがたいです。
- 初のオンライン開催で、スタッフの方々のご苦労は大変なものだったと思います。事前に綿密なスケジュール表を頂き、リハーサルも行って頂き、2-2分科会では複数コメンテーターや投票機能を使う等のわがままにもご対応も頂きつつ、何とか無事終えることができました。本当にありがとうございました。リアルで福岡に行きたかったですが、オンラインで助かった点もあるので、今後はリアルかオンラインか選択参加が可能だとなおよいかと思います。
- webで開催できたことに感謝します。
- オンラインで参加するには1日は長いので後ほどアーカイブがあれば視聴したいと思います。現地に行かずとも視聴することが出来、今後参加回数が増えると思います。運営の皆様、お疲れ様でした。
- 災害の後の避難状況について。防災士の資格を(一応)持っています。新型コロナ前は建築士会の仲間と出張防災講座などをしておりました。日本は何度となく災害に見舞われ、「体育館に雑魚寝」の報道がその数だけなされました。更にはこの新型コロナの中、大雨などで避難勧告などが出る状況が昨年何回もありましたが、令和になっても避難所の状況は根本的に変わっていないように感じます。女性にとっては辛い犯罪などが起こっても、大きく声を上げられないこともあって伺っています。「HUG(避難所運営ゲーム)」では、どういう人が来たときにどういう場所に案内するかを考えますが、犯罪を防ぎ、少しでも心が落ち着ける避難所のあり方を建築・居住の考えから、そのような方法を考える活動をされている方がいらっしゃいましたら、お話を伺いたく思います。
今回は初めてのweb開催、大変お疲れさまでした。スタッフの皆様ありがとうございました。自宅におりながら、大会に参加できたのは楽しかったです。また動ける時期が来ました

ら、福岡に参りたいと思います。
➤ 木の建築とSDGs、環境資源エネルギーと建築
➤ お疲れさまでした
➤ 今後も被災地報告を継続してほしい
➤ web参加は自由だけど集中しづらかった。ですがこれからは選択肢があるとより多く参加できるので良かったと思います。
➤ 九プロの士会長なので、初めて全建女に接する機会を持ちました。良い内容だったので、コロナ禍が終わっても、男性会員が見逃し配信を見ることができるようにも考えてください。
➤ リノベーション・コロナ禍での住宅のありかた・新しい工法
➤ 大会開催県の福岡県女性委員長はじめ、たくさんの方々が準備を進めてこられて大変だったと思います。お疲れ様でした。ウチの娘からなんですが、エキスカージョンも出来なかったのので、福岡のお土産が選べて、家に届けられると行った気分になれてもっと良かったかも。と言ってました。そんな事で経済効果につながるなら、良いかと思いました。
➤ 全権女が確実な歩みを進め、お互いに刺激しあって成長していることがよく分かった。初期段階では、一部の人が頑張り負担が大きかったが、みんなで作り上げている様子は、長い積み上げの成果と思いました。今回オンラインで行ったことで、別の能力が生まれたと思います。これも活かしていけると思います。全権女の活動が、一般に影響を与えることの視点も考えてよいと思います。貴重な活動を大事にしたいです。
➤ Web開催により積極的に参加したい。 一部の人だけ交通費や宿泊費が出て参加するなら、webやアーカイブで視聴は必要だと思う。
➤ 役員の皆さんの日々の仕事ぶりがわからず、親しみがわからない。
➤ 最近話題になっていますが、授乳室の寸法や設置場所、流し台、吊戸棚の高さ、生理用品設置の義務化等、女性が主に係る部分についても男性が考えていたりして、実情にあっている部分と間違っている部分をまとめてもらうと、設計をする時の参考になります。
➤ 女性の講演が聴きたいです。 皆様お忙しい中、ありがとうございました。 全建女で、東京や各県に出かける事は、色々な建築物を見学出来るチャンスでした。 オンライン配信は、時間と経費の節約には良いですが、また会場での参加が出来る事を楽しみにしています。
➤ 分科会は毎年参加したい内容のものがたくさんあり、苦渋の末参加するものを選んでいきます。現地に行って同じ内容に興味のある皆さんとディスカッション出来るのが一番の楽しみです。今回後配信で他の分科会も見れるという参加方法としてはどちらも捨てがたいと感じております。手間暇かかるとは思いますが、コロナが終息しても後配信は続けて欲しいと思いました。
➤ 会員が減少するなかで、みなさんがどのように活動を継続していくのか知りたいと思っています。
➤ 初めて参加しました。素晴らしい取り組みばかりで感動しました。できれば来年も参加してみたいと思います。ご苦労様でした。
➤ 今回初めてWeb参加という形で参加させていただきました。今までは子育て等でなかなか県外までは、。という理由から参加出来ずにいましたが、Web参加という新しい形での参加が可能になったことから、抵抗がなくなりました。本来であれば皆さんと顔を合わせて意見等を交えた方が良いことも、Web参加をさせる為の準備等が大変である等、問題も多い事と思いますが、もし今後の大会もWeb参加を取り入れる事が可能であればご検討のほど宜しくお願いします。

➤	100年住宅と言われていますが、それでも建替えは多いと思います。解体された建物の構造材、建材、そして改良された地盤は処分されているのか。はたまた再利用されているのか。処分される廃材が多いと環境に影響しているのではないのかと考えます。その辺の実情が知りたいと思います。
➤	若い女性が興味を持っていただける内容にしていきたいです。
➤	今回は福岡に行けなかったのが、福岡の街紹介や歴史紹介があるとよかったですと思います。でも、初めての試みで皆さん準備も大変だったと思うのでひとまずお疲れさまでした。ありがとうございました。
➤	登録文化財トレーディングカードについて
➤	災害があった時に色々問題が発生する避難所に関して、女性建築士が建物の使い方や運営などに関して助言など、自治体と連携して行われている活動があれば知りたいですし、今後、各地でそのような活動があればよいと思います。 以前、参加した時に感じた全建女のパワーやレベルの高さを思うと、リアルに参加したいと感じますが遠方で参加が難しい人がオンラインで参加できるのはとても良い事だと思いました。これからもリアルとオンライン併用で開催していただくと嬉しいです。 今回ご担当された方々には心から感謝を申し上げます。すばらしい大会でした。
➤	未来についての明るい話題。
➤	録画配信の方法が 細かく分かれているとよいのですが、全体を一期に見るのは大変です。
➤	住宅、木組みなど伝統工法に関する話
➤	在宅医療と建築について関心があります。
➤	皆様のご苦勞が伝わるWEB開催でした。ありがとうございました。
➤	全建女では、みなさんの様々な活動の発表を聞かせていただき刺激を受け、モチベーションアップにつながっています。これからも色々な活動のお話を聞きたいです。
➤	オンライン開催であったものの、県内のメンバーが集まることで、有意義さが増しました。ありがとうございました。
➤	コロナにおける建築士会活動の各県の工夫を知りたいと思います
➤	あっという間の1日でしたが、福岡の皆さんや連合会の皆さんは、長い準備期間と、シミュレーションやリハーサルも沢山やったことと思われます。本当におつかれさまでした。ありがとうございました。
➤	青年女性委員会と解釈していましたが、女性委員会の定例会に統合がつけば参加していますが、よくよく聞くと青年女性委員会とは別に建築士会に入会すると自動的に女性委員会に入会することになっているそうですね。青年女性委員会では理解して貰えない話題が多いようですね。岐阜県の長瀬様のお話で、学生時代の数少ない建築科の友達がちりじりばらばらになり周りに知り合いの女性建築士が少なく寂しい思いをされたという話を聞いて、そうなんです、女性は好きな人の元へ嫁いで行き新しい地域に根差した城を造るのですね。 最近では女性の建築士が多くなってきましたが、それでも身の回りでは、親しい女性建築士が少ないと思われます。特に家庭を持って、同業の夫であれば夢のある共通の話題で楽しく過ごせるでしょうけど。ということで女性建築士の集まりがいかにも楽しみか理解できるような気がしました。全建女の必要性と活力や持続性が理解できるようです。要望やテーマでなくてごめんなさい。
➤	これからの女性建築士(若い方)たちが興味を持つような内容をテーマにしてほしい
➤	お疲れ様でした。やりにくい環境の中、素晴らしい全建女でした。
➤	本日は、素晴らしい配信を有難うございました。 今後も、ハイブリット型の開催を希望します。

希望テーマ:コロナがもたらした住まい方の変化
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現地参加とWEB参加、どちらもメリット・デメリットあるので、織り交ぜていくとよいのかなと思いました。これからも「未来へつなぐ居住環境づくり」「魅力ある和の空間」を継続的にいろいろな切り口から展開していただけると、参加者側も継続性が持てるので有難いです。福岡の「まぼろしのエキスカッション」が見つからないため、連合会女性委員会HPにアップしていただくと有難いです。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ ・取り上げてほしいテーマは、 地域での身近な活動報告、女性建築士としての心構え(悩んだ時の解消方法)等 ・今回は要旨集の他にポスターセッションや、さらに、オンラインと言う事で、大変なご苦労があったと思います。関係者の皆さん、本当にお疲れさまでした。 ・私達は埼玉建築士会大里支部女性委員会ですが、今日は、施設の30人収容の会議室に6人で集まって観ました。大変良かったです。 そして、九州のお菓子、みんなで分け合っていました！ ありがとうございました。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 女性委員会だけの全建女ではなくて、全国の女性建築士の大会になって欲しいです。若い世代の話題も欲しかったです。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 女性の職人さんの仕事ドキュメントとか、新古問わずこれは！と思う各地域の建物巡礼紹介とか
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 特にありません 皆様お疲れ様でした。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ リモートでの開催は大変だったと思いますが、開催することができよかったです。 ありがとうございました。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 福岡県はじめ九州ブロックの皆様、連合会の皆様のご苦労のおかげで多くのことを学ぶことができました。ありがとうございました。 全建女の日程については、2級・1級建築士を受験する人のことも留意して検討していただきたいと思います。講師をしている会員も少なくないですし。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現地開催できないのはとても残念でしたが、オンラインでも十分満足できる内容でした。今回は分科会(4-1)、基調講演、共通して「国産無垢材」「自然乾燥」「手刻み」がキーワードでした。省エネというと建物の性能にばかり注目されがちですが、これらのキーワードは持続可能な社会をつくるうえでもっと評価されてよい取り組みだと思っています。この分野のテーマは継続して取り上げてほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ すみません。特に思いつきません。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ スタッフの皆様とても良い大会の企画をありがとうございました。お疲れ様でした。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 若い世代に関心を持ってもらえるテーマを、男女関係なく、世代も関係なく、みんなで共有できると良いと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 主催者の皆様お疲れ様でした。 栞とお菓子のお心遣いありがとうございました。 現地参加も貴重な体験ですが、平時になってもウェブ参加の機会があれば良いと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 運営のみなさまに敬意を表します。ありがとうございました。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 今回の基調講演の流れで、杉など地場産の木材に関わること。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ コロナ禍で今回のような開催でしたが、今後も、現地での開催＆webでの配信ができると、全国の建築士のスキルアップにつながりますので、継続していただくと嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 全国各県毎に活発に活動されており、さらなる女性の視点から建築・街づくりに頑張ってください。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 久しぶりに色々な事を考える良い機会となりました。ただ、一日ベツタリは難しいので、2日

に分けるとか、録画発表なら1週間視聴可能、とか要望が沢山出てきます。っが、まずは ZOOM で遠隔地からでも参加できることが良いと思います(LIVE やりとり必須で。通信環境面から各士会の会場に集まって視聴するのも有りとは思う。視聴後に士会メンバー同士で話し合いも出来るので。) 冊子の最後の方に有る各建築士会の活動報告など、他所は何をしているか、が興味深かったです。(現地参加での会場ポスター?では詳しく見る時間がなかったので、紙面(PDF)が良い) 委員会アンケート集計(P98-99)は、予算とか同条件での回答なのか疑うほどの差が有り、この辺は所属士会から説明が欲しいと思ってます。又、女性の役員割合を見て、もっと増やす必要があると感じました。冊子は PDF などペーパーレスにして、希望者だけ送付にして、エコに。びっくりしました、信じられない、大変でしたでしょう。PDF配布やオンライン視聴や ZOOM ミーティングなど、もっとデジタル化を希望します。そうでないと建築士会ってホントに古い組織なんだなあ~と思ってしまいます。コロナが終わって元通りではなく、進化してほしいです。色々と申しましたが、ご準備や運営、発表の方々には、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

- 今回の Web 配信は、全建女の新しい方向性を示していたように思う。多くの女性建築士は、日頃から仕事と家庭の両立でいっぱいであり、時間と経費が節約できるオンラインの方が多くの会員が参加しやすいと思う。
- 片付けや収納などのテーマ とかどうでしょう?
⑨と⑩の質問ですが オンラインは自宅から参加できて良かったです。でも本当は福岡でリアルに参加したかったなあと思います。
初めての人でも、オンライン参加は参加への垣根が低いように思います(遠くても旅費かからないし(笑)。雰囲気があったらリアルへの参加もしやすく 参加者のすそ野が広がるかも...と思いました。
オンラインでの開催ありがとうございました。
- 性にとらわれない空間の構成、バリアーフリーではなく障害を個性ととらえる空間の構築
- 震災遺構について
- 女性として、建築士として、自立して設計を生業とするには? 生活基盤の作り方等
- 空き家問題をもっと深く追求できる場、今後のリノベーションの場を増やし少しでも空き家がなくなるような活動や勉強会など、あれば参加したいと思います。空き家問題に興味ありますが、なかなか一人で何かが出来るのかと思うと何も情報や知識のないので、少しでもそういう場に関わりたいと思っています。
- 分科会は半日(2 時間)では時間が短いと思います。
- 頑張ってください!
- 新しい建築士法にそった会員増強の観点から、分科会テーマはそれぞれであっても、新入会員獲得に向けた取り組みに焦点をあてた事例等を報告することで、自分たちの取組のヒントになるのではないかなと思いました。
- 全体的にポスターセッションの解像度がよければよかったなと思いました。
このコロナ禍で各イベントの中止が続く中、オンライン開催していただきありがたかったです。関係者のみなさまのご苦勞があったことだと思います。ありがとうございました。
- 今後のオンラインでの開催を希望します(会場が遠いと行けないため
またオンラインだと気軽に質問ができる。リアルな場では拳手はなかなか勇気があるため質問したくてもできないことがままある)
- 今回初のリモート全建女、福岡の皆様、本部の皆様には並々ならぬ苦勞があったと思います。無事終了出来とても嬉しく思います。皆様、お疲れ様でした。
- 今回のテーマはとても良かったです
- 今回はオンラインでの開催ありがとうございました。
中止にせず、ここまでの素晴らしい準備をして頂きその大変さをお察し致します。

<p>参加出来て凄く良かったです。 辛いとは思いますが、被災地報告は続けて報告して頂きたいです。 毎年でなくても良いとは思いますが、 日本の地層をテーマに取り上げて勉強してみたいです。 ありがとうございました。</p>
<p>➤ 女性建築士ならではの視点での取り組み今後も続けてほしいです。</p>
<p>➤ 初めてのオンライン開催はよかったと思います。オンラインにより参加者が増えたというのも、これからの活動への参考になるかと思いました。</p>
<p>➤ 女性建築士として、「防災・減災」に取り組みされている報告事例集などがあると良いと思いました。</p>
<p>➤ コロナ過で中止にならずに WEB で開催されて良かったと思います。</p>
<p>➤ 初めて参加させて頂きました。WEB配信が行われたので参加する事ができました。次年度以降もWEB参加が継続されるとありがたいです。 企画運営スタッフのみなさま、みのりのある時間を作っていただき又たくさんのお心づかいをありがとうございました。</p>
<p>➤ 遠方に出かける時間がなかったので、久しぶりに、オンラインで参加できて楽しかったです。ありがとうございました。</p>
<p>➤ 脱炭素につけてどのような家づくりをしていけばいいか、全国のお家事情が知りたいです。</p>
<p>➤ 全国各地の女性建築士の方々の取り組みも興味深いですが、海外の女性建築士の方の活動なども聞いてみたいと思います。</p>
<p>➤ 介護、子育て、コロナなど住宅にできる知見に基づく発表をして欲しいです。</p>
<p>➤ 今回は初めての WEB 開催でしたが、期待以上に楽しく視聴できました。現地へ行くのはもちろん楽しいですが、今後もいろいろな会で併用して頂けるといろんな方々に参加してもらえるのかなと思いました。又、お昼をはさんでの開催なので、ご当地のお弁当等々が届けて頂けるとまた別の楽しみも増えるのではないかと感じました。</p>
<p>➤ 今、災害が年々大きくなり頻発していることから、気候変動が気になっています。カーボンニュートラル、脱炭素の問題にどう取り組むのか、流行りとか一過性ではない、今後の方向＝常にもつべきテーマではないかと思っています。</p>
<p>➤ 現地開催となった際も、オンラインで視聴できる仕組みを作っていただければ、多くの方が自分に合った方法で参加できると思います。お手数になるのですがぜひ検討をお願いいたします。</p>
<p>➤ 地元愛溢れる女性建築士の皆様の、熱い地元愛を「歴史と建物と食」をテーマに、お話してきたらと思っています。女性は「おいしい」お話しが大好きかなと、勝手に思ってますが、たくさんの「地元」に触れる機会を楽しみにして、日々、頑張ります。 大会のご準備、本当にお疲れさまでした、ありがとうございます。</p>
<p>➤ 今回の福岡での開催にあたり、なぜ今だに女性だけなのか、という質問を何度も受けました。女性という括りはそろそろ外す時期に来ていると感じます。</p>
<p>➤ 和の空間に続き、様式装飾</p>
<p>➤ 今回初めての為、具体的な要望や取り上げてほしいテーマまで考えが至りません。ただ、今後も参加したいと思っています。</p>
<p>➤ 全建女の活動が女性委員会内部に留めておくのはもったいない気がしました。</p>
<p>➤ 今回、初めてweb参加が出来、本当に嬉しく思いました。今後、出来れば、現地で参加される方とwebで参加される方と選択が出来ればと思いました。会社勤めとしては、遠方に1～2泊の参加は通常非常に難しく、今回、大変参加しやすく意義のある会でした。</p>
<p>➤ 開催の会場、その他テーマとなることが発生すると思いますので、今後に期待しています。</p>

<p>➤ 引き続き被災地報告をやっていただけるといいと思いました。</p>
<p>➤ 毎年同じテーマの分科会を継続して開くことが全建女の最大の良さだと思っていたが、社会状況に応じたテーマとの入れ替えが多くなり、個人的には若干残念。だがどちらも長短あるので今後も恐らくある程度融通無碍にはなっていそう。それはそれで期待したい。毎回感心するのは、分科会・基調講演ともに失望したことがないこと。そろそろ士会もジェンダーフリーになる時期だとは考えるが、全建女に参加する度に、企画力、行動力ともに勝っていることを実感するので、混ぜてレベルダウンすることが案じられる。</p>
<p>➤ 参加した分科会以外に他の分科会の内容も聞きたかったので後日拝聴出来ることはありがたいです。コロナ禍の中で準備に当たられた福岡の皆さんは大変だったと思いますが、WEBで参加出来たことは遠方の場合参加しやすく、あたらしい参加の仕方だったと思う。感謝致します。事前に送られてきたメールでは、ZOOMの名前の表示は漢字で記入例があったのでその通りにしたのですが、分科会が始まるとカタカナで表記するようアナウンスがあり、修正方法を見つけられず焦った。統一してもらえるとありがたかったです。</p>
<p>➤ オープニングまでの動画がとても美しく感動しました。</p>
<p>➤ コロナ禍での開催は大変だったと思います。WEB開催も初めての試みで、ご苦労様でした。LIVEでなく、「録画」なら、ご本人さんの映像や音声にもう少し工夫があればと思いました。(表情が見にくかったり、声が聞き取りにくかったりしたので)</p>
<p>➤ 全建女の必要性</p>
<p>➤ 基調講演以外見出ししか見ておりませんが、おもしろそうなテーマがいくつかありました。建設関係にテーマを求めても面白いと思います。</p>
<p>➤ 新型コロナウイルス対策の為 急な変更でのリモート会議ご苦労様でした。福岡県の皆様は本当に大変だったのではないかと御察いたします。これから新しい生活がいつまで続くのか不明ですが やはりリモート会議が中心になっていくように感じます。 二年に一度地方で開催される事 今後見直しも必要ではないでしょうか？ 県内のメンバーと集まること。みんなで行ったことのない地方へ行きその地について学習する経験をつんで建築士会の会員であることの意義を実感してきた私ではありますが、今後の開催方針の方向転換の検討をお願いしたい所です。 子育て中や介護中そのたいろいろな事情で移動困難の方も参加できたと思います。リモートこそが女性の活動の支援に繋がると思います。 最後になりましたが連合会の皆様も本当にご苦労様でした。そしてありがとうございました。</p>
<p>➤ これからの日本の林業</p>
<p>➤ 現地参加だけにとどまらず、オンライン参加も加えて欲しい。 役員の皆様 ご苦労様でした。 とても有意義な第30回全国女性建築士連絡協議会でした。 ありがとうございました。</p>
<p>➤ オンライン開催、ご準備も大変だったかと存じます。ありがとうございます。 他の分科会が見られるオンライン配信は、良いですね。 これから、質疑のとりまとめなどあると思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>➤ ご準備お疲れさまでした。たくさんの参加があるのはとても良いことだと思いました。基調講演だけでも毎回WEB配信できるとよいのではないかと思います。</p>
<p>➤ 今、気になるのは「LGBT」と「夫婦別姓」の事です。なぜ差別したり、個性や自由な生き方を認めないのか。といつも思っています。</p>
<p>➤ 被災報告は、これからも続けていってほしいと思います。</p>
<p>➤ 今回、防災に関する分科会がなく、残念でした。防災に関する分科会をお願いします。</p>

<p>➤ 今後も開催が続いていくことを祈念しております。</p>
<p>➤ 現地ならではの生の動画、情報。</p>
<p>➤ 建築物の伝統構法の詳細、それに対しての近代構法の詳細を比較検証等・・・</p>
<p>➤ 今回、2度目の参加ですが興味深い内容が多く、大変刺激になります。</p>
<p>➤ 毎回、皆様の活躍には敬服しています。また、各地の色々な取り組みを報告いただけたらと思います。</p>
<p>➤ ホームページに掲載されて、他の分科会を聞く事ができるのはとても良いと思います。また、オンラインになった事でこれまで中々参加できなかった全建女に参加できてとても嬉しいです。</p> <p>リアル参加が可能になっても、オンライン参加、もしくはホームページへの動画掲載は続けて欲しいと思いました。</p> <p>最後に、運営に携わられた皆様、本当にお疲れ様でした。とても有意義で濃い時間をありがとうございました。</p>
<p>➤ 年齢を重ね、高齢者のリフォームなどに関心が強くなりました。又、分科会参加させていただきます。本部役員の皆さま、福岡県建築士会役員の皆様、コロナで活動が制約される中、二年越しの全建女お疲れ様でした。有難うございました。</p>
<p>➤ 閉会式にて紹介された、葉のデザインも可愛くまた 30 回記念で 30 本の年輪のデザインは良く考えてあるなあーと、抽選ではなく、販売でいいので記念に購入したいと思いました。</p> <p>販売して、その収入を被災活動費に役立てればいいのでは？と、そこまで考えちゃいました。</p> <p>的外れな回答ばかりですみませんでした。</p> <p>連合会の皆様、福岡建築士会の皆様、このコロナ禍の中、本来の大会開催より、いままでにない準備が多く発生し、とても大変だったと思います。大変おつかれさまでした！</p>
<p>➤ もしリアル開催が可能になった場合でもリアル開催とリモート開催のハイブリット開催が今後可能でしたら遠方でどうしても参加出来なかった人達もこの貴重な大会を体験いただけるのではと思いました。</p>
<p>➤ 建築士会会員の現状と会員の入会のことなど取り上げて頂きたい。</p>
<p>➤ 先日の全建女、お疲れさまでした。</p> <p>(*^*)お礼をひと言・・・</p> <p>この度は、九州・沖縄のお菓子の詰め合わせを送ってくださり、ありがとうございました。</p> <p>埼玉・大里支部の女性委員で集まる時は、いつもお菓子を持ち寄り「楽しいもぐもぐタイム」なんです。</p> <p>コロナ禍ではありますが、今回の全建女も数名と一緒に視聴しました。</p> <p>お菓子だけでなく、スギの香りと・・・</p> <p>皆さまからのおもてなしの心も一緒に箱詰めされて届き、とても嬉しかったです。</p> <p>被災木のスギで作ったしおりは素敵ですね。大切にします。</p> <p>そして、お土産に付けられたタグも、それぞれの思いが伝わってきます。</p> <p>伝統工芸品の紐も大切にしまっておこうと思います。</p> <p>お菓子はみんなで分けて持ち帰りました。</p> <p>「このお菓子はどこの県かな、こんなお菓子は食べたことないね」等、家族との会話も楽しく、みんなで一緒にいただきました。</p> <p>どのお菓子も美味しかったですよ。</p> <p>コロナ禍での準備は、とても大変だったでしょうね。</p> <p>オンラインで短い時間でも、大切にしたい思いは伝わります。</p> <p>福岡大会を開催してくれて、ありがとうございました。</p> <p>いつかお会いできる日を楽しみにしております。</p>

➤ 自然にかえる素材を使って建築する。地球に優しい。これからの建築を考える事
➤ 視聴会場には九州各地のお菓子が届いていました。杉のかおりが漂い、久留米緋のリボン付きしおりのプレゼントも心配りが感じられました。 ありがとうございました。
➤ 貴重なお時間を頂きましてありがとうございました。 各県の方々はとても綺麗で輝いていました。 なまりみみたいなものが聞けたら、もっと面白かったかも(^ω^)…。
➤ 全建女ならではの視点(より生活者に近い目線)をアピールしたテーマが必要ではないでしょうか。建築士会の全国大会との違いがあまり感じられません。それはそれで良いと思いますが、「女性建築士」との冠がありますので。(私自身はもう女性男性と分ける意味はないと感じております)
➤ 今まで現地に行くことは難しくオンライン開催はありがたいです。両方選べるのがベストと思いました。
➤ 女性委員会の方が、それぞれの地域で貢献し活動している報告は、たいへん参考になり、自分自身の意識を高めてくれるので、引き続き聞いてみたい。 被災地の報告では、現状を知ることでも大事ですが、防災についての取り組みなど、実践している例があれば、そのような報告も聞いてみたい。
➤ この度の大会運営お疲れ様でした。大変だったと思います。やろうと思ったことが出来なかった時にどうするか、考えさせられました。出来ることをやると言いますが、それはそんなに簡単なことでは無いと思います。素晴らしい大会でした。ありがとうございました。最後に福岡会場の皆さんの明るい表情が見れて良かったです！
➤ 職人の話は面白いと思う。
➤ コロナが収束しないと無理でしょうが現地参加をお願い致します。
➤ 新型コロナ感染拡大によってオンライン開催になってしまったが、自宅に居ながらじっくり講演を聞くこともでき、オンラインのメリットは大きいと感じた。会場へ行けば全国の方々とも会うことができるのでそちらもメリットはあるが、今後はどちらでも選択ができるような大会になると良いと思う。
➤ ⑧については、今まで二日間にわたっていた内容を一日で行うので、疲れたは疲れました。でもこれ以上短くできるわけでも、ないので、丁度いいということなののでしょうか。 ⑨については、選ぶことができる方がよいと思います。運営の方はリモートと対面との二通りの準備で大変と思いますが。 ⑩全国大会もそうなのですが、担当県の方が本当にいろいろと考えて、計画してくださるので、本当によい思い出になります。 普通では見るような所に連れて行ってもらえるので、現地開催は貴重だと思います。
➤ 毎回、興味のある分科会を用意していただきありがとうございます。取り上げてほしいテーマということですが、山の管理や防災について関心があります。 コロナ禍で運営、準備は大変だったと思います。ありがとうございました。
➤ コロナ禍に対する家造り。温暖化を考えた家造り。
➤ もっと気楽に参加できるような大会になればと思う
➤ オンラインでも現地開催と同じように、学べますし、楽しかったですが、大会に参加して、皆様に再会してお話する…あの楽しさを知っているので、やはり、ちょっと、さみしかったです。しかし、準備も打合せも会ってできない中、開催していただけたことに感謝です。本当にありがとうございました。
➤ コロナが収束しましたら、やはり現地会場にて参加したいと思います。
➤ WEB 参加や分科会の後日動画視聴を今回だけでなく次回からも導入していただきたいです。

<p>冊子配布はとても良いと思いました。各自データダウンロードにせず、今後も配布していただきたいです。</p>
<p>➤ 今回のWEB開催、ところどころで、消音、や雑音の混入はありましたが、思った以上にスムーズに進行されていたと思います。 現地参加は、反応が直に聞けるので、いいなと思いましたが、WEBでは、分科会の発表も基調講演も、身近に感じて聞けたので、とても聞きやすかったと思いました。 現地開催もWEB開催もいいですね。</p>
<p>➤ いつも皆さんの熱心な取り組みに関心しております。 子どもと建築は続けて欲しいテーマです。 空家等、時事に合ったテーマも引き続き取り上げて頂きたい。</p>
<p>➤ 毎年起こる天災はどこでも起こりうる状況なので、定期的に情報を共有する機会があるとよいと思います。</p>
<p>➤ 被害直後の建築士の役割、復旧作業、被災地支援のノウハウなど</p>
<p>➤ 今のテーマを続けて欲しい</p>
<p>➤ オンラインは、どこからでも聞けることができ、大変便利でした。今後は、現地参加とオンラインとのハイブリッドで開催するのも良いと思いました。</p>
<p>➤ 第30回全建女の開催ありがとうございます。本間委員長をはじめ委員、開催地、事務局の皆さんの前向きな姿勢のおかげです。ポスターセッションは全国の皆さんの活動に感動しました。現地開催だったら盛り上がったと思います。最後の皆さんの笑顔が素敵で、近い将来、福岡で開催してほしいです。希望のテーマは「コロナを経験して、住まいはまちはどう変わったか」です。</p>